

ヒューマンケアリング学研究 投稿規程

1. 投稿資格

本誌への投稿は、筆頭著者は本研究会会員とし、共著者は原則本研究会会員とする。また、編集委員会からの依頼原稿についてはこの限りではない。

2. 原稿の種類

本誌は原著、総説、研究報告、実践報告、資料等を掲載する。また、他誌に発表された原稿（予定も含む）の投稿は認めない。投稿原稿の種類とその内容は次のとおりとする。頁数には、本文に加え要旨、図表、参考文献、英文要旨等が含まれる。

(1) 原著

独創性に富み、新しい知見や理解が論理的に示されており、研究としての意義が認められるもの

…原則として 12 頁 (17,000 文字) 以内

(2) 総説

ある特定のテーマに関して 1 つまたはそれ以上の学問分野における知見を幅広く概観したもの、あるいは最近の発展・問題点を中心に解説したもの

…原則として 12 頁 (17,000 文字) 以内

(3) 研究報告

内容的に原著論文や総説には及ばないが、ある研究の方向性が示され、発表の価値が認められるもの

…原則として 12 頁 (17,000 文字) 以内

(4) 実践報告

保健・医療・福祉に関する実践結果の報告で、その成果によって学術的発展が見込めるもの

…原則として 10 頁 (13,600 文字) 以内

(5) 資料等

保健・医療・福祉の向上・発展に貢献する資料など

…原則として 10 頁 (13,600 文字) 以内

なお、図表、写真は 1 枚あたり 400 字とみなす。

3. 倫理的配慮

人および動物が対象である研究は、倫理的に配慮され、その旨が本文中に明記されていること。

4. 文字種別と印刷製版品質

投稿原稿の作成にあたり、印刷製版品質に関わる基本事項を以下に説明する。

(1) 所定枠内記入と鮮明な印字・作図

本文・図表等の記載事項は、所定範囲内に、鮮明に、かつ十分な濃度で記載すること。

(2) 印書に使用する機種

パソコンのワープロ機能を使用すること。

(3) 文字種別

本文および注・参考文献の文字種別は、和文の時は明朝体、英文の時は Times New Roman 体を原則とする。

(4) アスタリスク、危険率（有意水準）の値の記載方法は文中で統一することとする。

5. 投稿原稿の書き方

(1) 概要

a) 投稿原稿は原則として和文または英文とする。但し、英文の場合には、ネイティブチェックを受けていることを前提とする。

b) 投稿原稿の構成は原則として以下のとおりとする（総説、資料等を除く）。

● 表題と氏名（和文）

● 要旨（和文）

● キーワード（和文）

● 所属機関（1 頁目下欄）（和文および英文）

● 本文（和文。下記を標準とする。）

I. 緒言： 研究の背景・目的

II. 研究方法： 研究・調査・実験・解析に関する手法の記述および資料材料の集め方

III. 研究結果： 研究等の結果

IV. 考察： 結果の考察・評価

V. 結語： 結論（省略も可）

VI. 参考文献： 文献の記載は 5. (7) に従う

● 連絡先（和文）

● 英文要旨（英文）



- c) 投稿原稿は執筆者が、A4 サイズ原稿として作成することを原則とする。和文の場合、第 1 頁、和文最終頁、及び英文要旨頁の構成は上図の通りとなる。なお、レイアウトの統一のために、筆者記入内容を参考に本会にて記入し直す場合がある。
- d) 本文は 1 行あたり 40 文字程度で 1 頁は約 42 行とする（文字数目安は 1,700 文字）。第 1 頁目には、表題・氏名・要旨・キーワード・所属機関を 1 段組みで記載する。各記入枠の取り方は、5. (1) c) の図を参照すること。
- e) 特殊な、あるいは特定分野でのみ用いられている単位、符号、略語、ならびに表現には必ず簡単な説明を加えること。
- f) 編集の便宜上、原稿にはページ番号と行番号を付けること。

(2) 表題と氏名

- a) 表題は、投稿原稿の内容を具体的に表現したものとする。
- b) 表題は 16 ポイントの明朝体（太字）、副題は 14 ポイント、また氏名は 12 ポイントの明朝体とする。
- c) 5. (1) c) の図を参考に、所定の範囲に記入すること。
- d) 記入にあたり、なるべく中央に割り付ける。
- e) 表題と氏名の間は、2 行程度の空白行をあける。
- f) 各人の氏名の右側に、「所属機関」記入との対応を示す肩付き記号を付ける（1 人の場合は不要）。脚注で所属機関を和文（12 ポイントの明朝体）で記す。

(3) 要旨

- a) 要旨は論文の内容の主要な点を、400 字程度に簡潔にまとめる。
- b) 要旨は 12 ポイントの明朝体とする。
- c) 氏名との間は、本文相当 1 行以上の空白行をとる。
- d) 要旨の左右に本分相当の 2 文字ずつの空白をあけて、なるべく中央に割りつける。

(4) キーワード

- a) キーワードは、学術用語集から 3～5 語を選択する。
- b) 要旨との間は、本文相当 1 行以上の空白行をとり、文字は明朝体 12 ポイントとする。
- c) キーワードは、要旨の左右に本文相当 2 文字ずつの空白をあけて、1 語ずつカンマで区切って記入する。

(5) 本文

a) 本文の書き方

- 文章および数式は明瞭に記入する。
- 本文の文字の大きさは 12 ポイントとする。
- 和文の文体は口語体（である調）とし、原則として常用漢字・新仮名遣いを用い、用語はなるべく文部省学術用語とする。
- ローマ字、アラビア数字、ギリシャ文字、上つき、下つき、大文字、小文字など、紛らわしいものには、特に注意を払うこと。
- 図、表、写真の横には、原則として本文は組まない。
- 章と章の間は、2 行空白をとる。ただし、章タイトルが、原稿の第 1 行目に来る場合、頁や段組みの先頭に来る場合はこの限りではない。
- 章節の表題文字は、本文と同じ大きさとし、強調文字、またはゴシック体が望ましい。
- 各段落の最初は、1 文字分の空白をとること。
- 図、表、写真と本文との間には、1 行以上の空白行をとる。

b) 数式

- 数式には、(1)、(2)、(3)等、通し番号を付ける。
- 変数は斜体、定数は標準体で書くことが望ましい。
- 添字は論文の刷り上がり時見える大きさとする。

c) 図、表、写真

- 図・表および写真には、図 1、表 1 および写真 1 などの通し番号をつける。この時、章ごとに分けずに、図 1、図 2…、表 1、表 2…、写真 1、写真 2…などと記入する。
- 図・表および写真は、本文とは別にまとめておき、原稿の欄外にそれぞれの希望挿入位置を指定する。図・表および写真は 1 枚の用紙に 1 つとする。
- 図、表、写真には、内容を明確に表す表題を必ずつけること。表題記入位置は、図、写真の場合はその真下、表の場合はその真上をする。
- カラー写真をモノクロとして使用する場合には、明暗がはっきりしないことがあるので注意する。

(6) 所属機関

- a) 1 頁目の下方に罫線を引いて記入する。
- b) 記入は著者名に対応する肩付き記号、および所属機関を記入する。

(7) 参考文献

- a) 参考文献は、本文の後に使用順に番号を付け、末尾にまとめて掲載

する。本文との間に 2 行空白行をとる。

- b) 参考文献の番号は、本文中の引用箇所に肩つき文字 1) 2) のように明記する。
- c) 参考文献の字の大きさは 12 ポイントとする。
- d) 参考文献の記述形式は次の通り。

●引用番号) 著者氏名 (3 名まで著者名を記載し、3名を越える著者名については、日本語論文は「他」、外国語論文は「et al.」とする。)

●著者名は必ず姓で記す。

●英文の場合には、筆頭者は姓を先に記す。

●発行年は、原則として西暦で「1994」「1995」のように記す。

●雑誌の場合

引用番号) 著者氏名：表題. 雑誌名, 巻(号), 始頁—終頁, 発行年

【記載例 (雑誌)】

- 1) 松田ひとみ, 増田元香, 橋爪祐美: 高齢者の入院施設における看護者の手を洗う行為と感染予防意識に関する要因. 日本生理人類学会, 11 (1), 1-7, 2006
- 2) Mamita O, Takeoka H, Arai E, et al.: Relationship between physical function and cognitive function in hospitalized patients. *Cognitive Care*, 24 (5), 137-151, 2015

●単行本の場合

引用番号) 著者または編集者名：書名(版数), 始頁—終頁, 出版社, 発行年

【記載例 (単行本)】

- 3) 上野千鶴子, 大熊由紀子, 大沢真理, 他: ケア その思想と実践 1 ケアという思想 (第2 版), 181-194, 岩波書店, 2008
- 4) Jerster J, Restas G, Adams K, et al.: Sleep and Activity of Life in Medical Science (1st ed), 189-207, Care Press, 2011

●翻訳書の場合

引用番号) 原著者名 (原書の発行年) / 訳者名 (訳書の発行年). 訳書の書名 (版数), 始頁—終頁, 出版社

【記載例 (翻訳書)】

- 5) Kuhse H (1997) / 竹内徹, 村上弥生

(2000) . ケアリング (第 1 版) , 213-252, メディカ出版

- e) 図・表・写真などの引用・転載にあたっては、著者自身が原著者などの著作権所有者の許可を取らなければならない。

(8) 連絡先

- a) 本文の最後 (参考文献) との間に罫線を引く。文字の大きさは 12 ポイントとする。
- b) 基本的に、氏名、住所、所属、電話番号および e-mail アドレスを記入する。

(9) 英文要旨

- a) 和文本文が終わった次頁にまとめる。レイアウトは 5. (1) c) の図を参照のこと。
- b) 文字の大きさは、12 ポイントとし、表題は太字にする。
- c) 氏名は名を先に姓を後に書く。名は先頭文字のみを大文字にし、姓は全てを大文字とする。
- d) 各人の氏名の右側に、「所属機関」記入との対応を示す肩付き記号を付け (1 人の場合は不要)、氏名の後に所属機関を書く。
- e) 要旨は、論文の内容の主要な点を、250 語程度に簡潔にまとめる。
- f) 表題、氏名・所属機関、要旨、キーワードの間は 1 行以上の空白行をとる。

6. 投稿手続き

(1) 原稿送付時の注意

原稿には表紙 (原稿送付票) を付し、表題、キーワード、筆頭筆者・職名、査読結果等連絡先、送付内容、希望する原稿の種類、あれば連絡事項を記載する。原稿送付に当たり、原稿確認票を用いて原稿の内容を確認し、チェック済みの票も提出する。

二重投稿に関する承諾確認書は、共著者がいる場合、承諾確認書を用いて共著者全員の承諾を得たうえで、承諾確認書を提出する。

利益相反に関する申告が必要な場合は、所定の報告書に必要事項を記載し提出する。

- (2) 原稿、図、表、写真、および原稿送付票、原稿確認票、承諾確認書 (該当の場合)、利益相反自己申告報告書 (該当の場合)を保存した電子媒体を、電子メールで送付する。保存形式は word とする。

送付先 : E-mail : koureisha-care@live.jp

〒300-0033 茨城県茨城県土浦市川口 2-12-31

アール医療専門職大学 研究棟 人間創成地域研究センター

ヒューマンケアリング学研究 編集委員会係宛

7. 原稿の受付および採択

- (1) 研究会誌の発刊は年2回とする。
- (2) 投稿原稿の採否および原稿の種類は査読を経て、編集委員会が決定する。
- (3) すべての投稿原稿は、2名以上の査読者による査読を行う。
- (4) 編集委員会の判定により、原稿の修正および原稿の種類の変更を求められることがある。
- (5) 編集委員会から審査結果を送付後、再提出を求められた原稿は指定日以内に再投稿すること。指定日を経過してから再投稿されたものは、新規投稿として取り扱うことがある。
- (6) 採用決定した時には、編集委員会から著者に通知する。
- (7) 「ヒューマンケアリング学研究」投稿規定、本執筆要項に示す事項を守っていない論文は返却することがある。

8. 著者校正

査読を経て、編集委員会に受理された投稿原稿について、著者による校正は1回のみとする。なお、校正時の大幅な加筆、修正は原則として認めない。

9. 著作権

- (1) 掲載原稿の著作権は本研究会に帰属する。研究会誌掲載後は本研究会の承諾なしに他紙に掲載することを禁ずる。
- (2) 二重投稿の禁止
原稿は、他誌に掲載されていないもの、また他誌に寄稿中でないものに限る。
※他誌とは、PubMed、医学中央雑誌などに掲載された学術誌、ないしこれに準ずるものをいう。上記以外の他誌（含む報告書、記録集など）に寄稿、掲載済みの論文についてはその旨明記すること。個々の事例については編集委員会が適否を決定する。

10. 掲載費用

- (1) 別刷代は著者負担とする。
- (2) 著者は、電子ファイル（PDF）化された掲載論文を購入することができる。購入の申し込み方法については、本会ホームページを参照すること。
- (3) 著者が希望する場合は、紙媒体の本誌発行前から本会ホームページに掲載予定の論文を公開することができる（有料）。申し込み方法については、本会ホームページを参照すること。
- (4) 編集委員会の判断で英文の校閲を専門家に依頼したときは、校閲にかかる費用を著者から徴収することがある。
- (5) 研究会誌は1冊2500円で購入することができる。

11. 英論文の投稿はJournal of Human Caring の規程(後掲)に従う。

附則)

本規定は、平成 22 年 9 月 1 日から施行する。

本規定の改正は、平成 23 年 4 月 1 日より施行する。

本規定の改正は、平成 24 年 10 月 1 日より施行する。

本規定の改正は、平成 25 年 10 月 1 日より施行する。

本規定の改正は、平成 26 年 4 月 1 日より施行する。

本規定の改正は、平成 26 年 10 月 1 日より施行する。

本規定の改正は、平成 28 年 11 月 1 日より施行する。

本規定の改正は、平成 30 年 5 月 1 日より施行する。

本規定の改定は、令和 3 年 4 月 1 日より施行する。

本規定の改定は、令和 4 年 4 月 1 日より施行する。

本規定の改定は、令和 5 年 4 月 1 日より施行する。

Journal of Human Caring

Introduction

Those who intend to publish an English article should please follow the instructions below. It is necessary to submit of the manuscript (Microsoft Word) via email. Every manuscript will be examined by members of the Editorial Board and external reviewers to determine whether it should be published in the Journal. Based on the reviews, some revisions may be required. Final decisions will be made by the Editorial Board. Rejected manuscripts will not be returned, unless otherwise requested.

Type of contribution

1. Review Article, Short report and Document: Reviews and Comments of articles on progress in any field of Human Caring. The text is limited 3500 words, excluding tables, figures, and references.
2. Original Article, Research report: Submitted paper to document results of original research. The material should not have been previously published elsewhere, except in a preliminary form. The text is limited to 4000 words, excluding tables, figures, and references.

Figure, table and photo are converted to 400 words per sheet.

Preparation of manuscripts

Manuscripts, written in English, in triplicate, must be complete in all respects, copy of all items, including figures and tables. The manuscript should be typed with double and wide margins, on one side of pages of uniform size, numbered consecutively. Manuscripts must be checked by English native speaker, and the author should submit proof of this check.

Title pages

In the title page of the article, the numbers of words in the text, tables, and figures should be mentioned; however, neither names nor academic titles will be listed. Author's full names and academic or professional affiliations should be included, on a separate page. The name and address of the author to whom correspondence may be sent should be indicated, including a telephone number, fax number, and e-mail address for immediate inquiries from the Society.

Abstract

A structured abstract (objectives, methods, results, and conclusion) up to 200 words should be included with the manuscript together with up to 6 key words which will be used for indexing.

Figures

The figures must bear a title, and be numbered in Arabic numerals according to these sequence of their appearance in the text, where they are to be referred to as Figure 1, Figures 2-4,etc.

Tables

Tables should be typed, each on a separate page, numbered in sequence in Arabic numerals (Table 1, Table 2, etc.), provided with a brief descriptive title, and referred to in the text as Table1, etc.

References

These should be placed at the end of each article. List references in consecutive numerical order (not alphabetically).

1. References to journal articles should include (1) author(s) (list all authors and/ or editors up to 3; if more than 3, list first 3 and “et al”), (2) title, (3) journal name, (4) volume number,(5) inclusive page numbers, and (6) year, in that order.
2. References to books should include (1) author(s) (list first authors/ if more than 2, list first author and “et al”), (2) title of book, (3) inclusive page numbers, (4) publisher, and (5) year.

Copyright

Authors, when quoting from someone else's work or when considering reproducing an illustration or table from a published book or journal article should make sure that he/she is not infringing a copyright.

Ethical consideration and conflicts of interest

The authors should mention, if necessary, ethical consideration of their study in the text. Also, the authors should state any conflicts of interest, if they have.

Submission of manuscripts

Submission of a manuscript to the Journal implies that it is not under consideration for publication elsewhere.

Proofs

Proofs will only be supplied for the author to check for typesetting accuracy and no changes to the original manuscript will be allowed at this stage. Return of proofs should not cause delays in publication and the Society will proceed if proofs are not returned before the deadline stipulated.

Reprints

Please contact us if reprints are required. Cost of reprints is the author burden.

Address all submissions to Editorial Board

Journal of Human Caring

Human Community Renovation Research Center

R Professional University of Rehabilitation

2-12-31 Kawaguchi Tsuchiura, Ibaraki, 300-0033

E-mail: koureisha-care@live.jp